

地域計画

策定年月日	令和7年3月21日
更新年月日	令和一年一月一日 (第一回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	静岡県袋井市 (22216)
地域名 (地域内農業集落名)	山梨・宇刈地区 (上町・中町・下町・月見町・入古・金屋敷・沖山梨・下山梨上・下山梨下・平宇) (春岡・可睡の杜南・可睡の杜北・一色・宇刈三沢・馬ヶ谷・中村・大日)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	264 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	264 ha
② 田の面積	234 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	30 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	43 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	39 ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

市北部の地域拠点となる上山梨地区を中心に、土地区画整理事業や主要幹線道路の基盤整備により北部地域の拠点として市街地が形成されている。また、宇刈丘陵や宇刈川を中心に豊かな自然環境や田園の農の風景が広がり、水稻の生産が盛んな地域である。現在、20名の認定農業者が営農しているが、「農業者の高齢化」「若い世代の従事者不足」が顕著である。また、地域内の農地、特に水田につきましては、担い手への集積が70%程度進んでいる。

【アンケート結果(回答数142件)】
 ①70歳以上74人(52%)、②後継者がいない耕作者54人(76%)、③10年後の営農:農業をやめる17人(22%)

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

◆山梨地区
 ・山梨地区の太田川流域の農地は、まとまりをもった優良農地であり、主に水稻が栽培されている。
 ・水田は、ほ場整備が完了しており、小麦や大豆、飼料用米等の転作作物の導入による農地の高度利用化を図っていることから、今後も担い手への農地の集積・集約化や高度利用を進め、水田としての利用を継続する。
 ・温室メロン等の施設園芸の振興のため、用途の混在を避けつつ、農業用施設用地としての利用を推進する。

◆宇刈地区
 宇刈地区の宇刈川流域に広がる農地では、水稻やいちご等が栽培されている。
 ・水田は、ほ場整備が完了しており、小麦や大豆、飼料用米等の転作作物の導入による農地の高度利用化を図っていることから、今後も担い手への農地の集積・集約化や高度利用を進め、水田としての利用を継続する。
 ・温室メロン等の施設園芸の振興のため、用途の混在を避けつつ、農業用施設用地としての利用を推進する。
 ・宇刈地区東側の丘陵地帯に点在する樹園地は主に茶園として利用されており、機械化への対応等、園地の条件整備を進め、今後も樹園地としての利用を推進する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者、認定新規就農者など)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	72 %	将来の目標とする集積率	80 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・水田の利用状況は、80%近くが認定農業者などが担っている。水田の適正な維持管理を図るため、引き続き担い手となる農業者への集約を推進する。 ・茶園については、認定農業者が中心となり、集積・集約を進める。 ・温室メロンについては認定農業者が中心となって営農を行うとともに、空き温室が発生した際には持ち主の意向を確認し借り受け可能な農業者への集約を推進する。 			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積・集団化の取組	
<p>将来の集約・集積に向け、耕作状況を記入した地図を活用して検討を行うとともに、新たな情報を書き入れ情報の更新を図っていく。</p> <p>宇刈地区外周の丘陵地帯に点在する茶園は、荒廃農地化を防止するため、農地中間管理事業等により担い手への集積・集約化を進め、茶園の効率的な活用に努める。</p>	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
<p>経営農地の集約化を目指すため、農地の貸し借りについては基本的に農地中間管理機構の活用を進める。</p> <p>また、農業者の負担軽減を図るため、利用権から機構への切り替えを推進する。</p>	
(3) 基盤整備事業への取組	
<p>農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、水田の大区画化・汎用化等の基盤整備を検討する。特に、下山梨地域については、引き続き優良な農地として活用するため、基盤整備(大区画化、用排水・暗渠整備等)の実施に向け検討を行うとともに、担い手への集積・集約を図る。</p> <p>・山梨地区は、太田川の左岸側の平野部にあり、ほ場整備事業により基盤整備が完了した水田地帯となっている。今後は、下山梨地区基盤整備事業等により担い手への農地の集積・集約化や高収益作物の導入を進め、生産規模の拡大を図るとともに、整備された施設の適切な維持、更新を図ることにより、生産性の高い農業を推進する。</p> <p>・宇刈地区は、宇刈川とその支流流域の水田と丘陵地の樹園地に大別される。水田は、ほ場整備事業により基盤整備が完了している。今後は、担い手への農地の集積・集約化を進め、整備された施設の適切な維持、更新を図ることにより、生産性の高い農業を推進する。</p>	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
<p>地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。</p>	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
<p>効率化が期待できる作業については委託を進める。</p>	
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)	
<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料
<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等
<input type="checkbox"/> ⑤果樹等	<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等
<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設
<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】	
<p>①有害鳥獣対策については、地元猟友会を中心に駆除を進めるとともに、市補助制度を活用し電気柵の設置など防除に努める。</p>	

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	水稲	1.4 ha	ha	水稲	1.4 ha	ha	15	
2	利用者	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	33	
3	認農	温室メロン	1.1 ha	ha	温室メロン	1.1 ha	ha	34	
4	認農	温室メロン、水稲	0.3 ha	ha	温室メロン、水稲	0.3 ha	ha	35	
5	認農	温室メロン、水稲	0.4 ha	ha	温室メロン、水稲	0.4 ha	ha	48	
6	認農	温室メロン	0.4 ha	ha	温室メロン	0.4 ha	ha	51	
7	認就	花卉	0.4 ha	ha	花卉	0.4 ha	ha	125	
8	認農	温室メロン	0.9 ha	ha	温室メロン	0.9 ha	ha	126	
9	認農	水稲	37.4 ha	ha	水稲	37.4 ha	ha	128	
10	認農		ha	ha		ha	ha	128	
11	認農		ha	ha		ha	ha	128	
12	認農	温室メロン	0.3 ha	ha	温室メロン	0.3 ha	ha	129	
13	認農		ha	ha		ha	ha	129	
14	利用者	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	130	
15	認農	温室メロン	0.5 ha	ha	温室メロン	0.5 ha	ha	131	
16	認農	温室メロン	0.4 ha	ha	温室メロン	0.4 ha	ha	132	
17	認農	水稲	39.1 ha	ha	水稲	39.1 ha	ha	133	
18	認農	水稲、茶	52.4 ha	ha	水稲、茶	52.4 ha	ha	134	
19	認農	茶	0.5 ha	ha	茶	0.5 ha	ha	135	
20	認農	温室メロン	0.1 ha	ha	温室メロン	0.1 ha	ha	136	
21	認農	茶	1.5 ha	ha	茶	1.5 ha	ha	137	
22	認農	茶、水稲、野菜	4.0 ha	ha	茶、水稲、野菜	4.0 ha	ha	138	
23	認農	茶、水稲、野菜	1.6 ha	ha	茶、水稲、野菜	1.6 ha	ha	139	
24	認農	イチゴ	0.8 ha	ha	イチゴ	0.8 ha	ha	145	
25	認農	水稲	9.9 ha	ha	水稲	9.9 ha	ha	195	
26	認農	トマト	0.1 ha	ha	トマト	0.1 ha	ha	207	
27	認農	水稲	13.3 ha	ha	水稲	13.3 ha	ha	239	
28	認農	水稲	20.7 ha	ha	水稲	20.7 ha	ha	244	
29	認農	水稲	6.1 ha	ha	水稲	6.1 ha	ha	246	
30	認農	水稲・大豆	2.1 ha	ha	水稲・大豆	2.1 ha	ha	249	
31	認農	水稲	2.2 ha	ha	水稲	2.2 ha	ha	264	
32			ha	ha		ha	ha		
33			ha	ha		ha	ha		
34			ha	ha		ha	ha		
35			ha	ha		ha	ha		
36			ha	ha		ha	ha		
37			ha	ha		ha	ha		
38			ha	ha		ha	ha		
39			ha	ha		ha	ha		
40			ha	ha		ha	ha		
41			ha	ha		ha	ha		
42			ha	ha		ha	ha		
43			ha	ha		ha	ha		
44			ha	ha		ha	ha		
45			ha	ha		ha	ha		
46			ha	ha		ha	ha		
47			ha	ha		ha	ha		
48			ha	ha		ha	ha		
49			ha	ha		ha	ha		
50			ha	ha		ha	ha		
51			ha	ha		ha	ha		
52			ha	ha		ha	ha		
53			ha	ha		ha	ha		
54			ha	ha		ha	ha		
55			ha	ha		ha	ha		
56			ha	ha		ha	ha		
57			ha	ha		ha	ha		
58			ha	ha		ha	ha		
59			ha	ha		ha	ha		
60			ha	ha		ha	ha		
61			ha	ha		ha	ha		
62			ha	ha		ha	ha		
63			ha	ha		ha	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			
51			
52			
53			